様式2

令和5年度　評価計画及び自己評価

（ 計画・中間・(最終) ）　　横路中学校区　校番　7　　学校名　呉市立横路小学校

a　学校教育目標	自分を育て　道を拓く ～主体的に行動し，ともに高まり力を尽くす児童の育成～	b　経営理念 ミッション・ビジョン	《ビジョン》 希望を与える学校の創造 ・勉強がわかる，学校が楽しい（児童） ・確かに子供が成長している（保護者） ・自慢の子供が育っている（地域）

c　中期経営目標を踏まえた現状（進捗状況）と今年度の重点	中期経営目標3年目となる本年度は，過去2年間の成果と課題をもとに取組内容を精査し，目標達成に向けて校内及び小中で連携を深めていく。具体的には，引き続き「知」「徳」「体」それぞれの方策を修正又は焦点化することにより，現状に則した取組の深化が可能となるようにする。また，9年間の連続した指導を意識した取組を進め，小中一貫教育のさらなる充実を図る。

評価計画（中期経営目標を設定してから　1　・　2　・　③　年目）						自己評価					
重点	d 中期（3年間）経営目標	e 短期（今年度）経営目標	f　目標達成のための方策（こんなことをして達成します）	g　指標（効果を見とる目安）	h 目標値	10月			2月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
★★★確かな学力	(貫) 主体的な学びを通して児童の学習意欲を高めることで，児童の基礎学力の定着を図る。	①　論理的思考力・表現力の育成	○「横路中学校区授業モデル」を活用した授業改善 ・「思考を深める問い」のある授業・単元づくり ○基礎学力の定着と表現力を高める取組 ・チャレンジタイム，思考・表現タイムを計画的に活用する。 ○ICTを有効に活用し，授業を工夫改善していく。 ・「ロイロノート」等，考えを共有し，思考を深めるツールとして ・タブレットドリル「Qubena」等個に応じた学びのツールとして	・思考力・表現力に係る問題における通過率80%以上の児童の割合	国語 80%						
					算数 75%						
★豊かな心	(貫) 積極的な生徒指導を通して，自らを律しつつ他人と協調できる豊かな人間性を育てる。	②　社会性の育成 共感的人間関係を基盤とした「学級づくり」と積極的な生徒指導の推進を図る。	○積極的な生徒指導に関する取組 ・「あいさつレベル5」を各教室に掲示したり，挨拶運動を実施したりして，挨拶への意識を高めていく。 ・生活目標に「挨拶・返事ができる」「時間を守る」「掃除ができる」「相手を見て聞く」に関わる目標を入れて，意識付けを行う。 ・生活目標の振り返りを行い，放送等で紹介し，評価する。 ○「学級づくり」に関する取組 ・日頃から人間的な触れ合いを大切にし，学級経営の充実を図る。 ・共感的人間関係を育むために，学級活動の内容を充実させる。	・自分から挨拶をする児童の割合	90%						
				・授業開始のチャイムが鳴り終わるまでに次の授業の準備をして着席する児童の割合	90%						
				・だまって掃除ができる児童の割合	90%						
				・相手を見て話を聞くことができる。	90%						
★★健やかな体	(貫) 安全教育・健康教育を推進し，自ら命を守り，たくましく生きるための健康と体力を育てる。	③　健康・体力の向上	○運動能力を上げる取組 ・外遊びを奨励し，よころっ子サーキットなどの遊具遊びを推進して，握力の向上を図る。 ・柔軟性を高める運動に継続的に取り組む。 ○基本的生活習慣を確立する取組 ・早寝・早起き朝ご飯キャンペーンなどを通して，生活リズムを整えるよう指導する。	・新体力テスト（握力，長座体前屈）の記録が県平均の記録以上の児童の割合	80%						
				・決めた時刻に起きた児童の割合	85%						
★働き方	(貫) 教職員一人一人の働き方に対する意識を醸成して，働き方改革を推進する。	④　児童と向き合う時間の確保	○行事・日課表の見直し	・子供と向き合う時間が確保されていると感じる教職員の割合	80%						
		⑤　長時間勤務の縮減	○学校全体の長時間勤務の縮減 ○健康で生き生きとやりがいをもって勤務できる環境づくりを推進する。	・時間外勤務が月45時間以内の教職員の割合	80%						

A：100%以上（目標達成）　B：80%以上100%未満（ほぼ達成）　C：60%以上80%未満（もう少し）　D：60%未満（できていない）